▲警告

必ず実施

点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店 にご相談ください。放置しますと火災・落下によるケガの 原因になります。



適合ランプを使用する

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通り の適合ランプをご使用ください。また、以前使用していた ランプより W 数の多いランプを使用する場合は、必ず電気 工事会社へ相談し、回路の電気容量を確認の上ご使用ください。 容量をオーバーして使用すると火災の原因になります。



器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない

器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。



▲ 注 意

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても劣化は 進行します。

数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施し てください。

点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火 ・感電などの原因になります。

※使用条件:周囲温度30℃、1日10時間点灯、 年間3,000時間点灯した場合。 (JIS C8105-1解説による)



光を直視しない

分解・改造しない

可燃物を近づけない

変色・火災の原因になります。

破損器具を使用しない

点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合 があります。

器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい ものに近づけないでください。また、家具などを近づけ

ないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・

器具が破損した状態で使用しないでください。すぐに電源

を切り、工事店・電気店に修理を依頼してください。その

器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないで

ください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

まま使用しますと、感電・火災の原因になります。



使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 やけどの原因になります。

使用上のご注意

- ●器具の近くでリモコン (コントローラ) を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- ●器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

で使用に関するお知らせ

- ●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●照明点灯時に発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- ●照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。

お手入れ方法

- ●お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- ●器具の清掃には、水または薄めた中性洗剤を浸し、固く絞った柔らかい布を使用してください。洗剤拭きのあとは、洗剤が残らないように拭き 取るため、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、乾拭きしてください。
- ●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、 上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合 は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるもの をご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させてい ただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が 維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間 保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するため に必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い 合わせください。

保証規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった 正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料 にて修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 2.保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合 には、お買い上げの販売店にお買い上げ日を特定できる ものをご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。
- 3.保証内容は本製品自体の無料修理に限らせていただきます。 保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。 4.保証期間内におきましても次の場合には有料修理になり
- ます。
- ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷 ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
- ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
- ④お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触 による故障及び損傷
- ⑤お買い上げ日を特定できるもののご提示がない場合 5.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管 してください。

アイリスオーヤマ株式会社 プイリスコール 受付時間 9:00~17:00

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **0120-311-564** ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/

P180313-SAY-LXD-01



保存用

高気密 SB形ダウンライト器具 (LEDランプ GX53口金タイプ用)

このたびはお買い上げいただきましてありがとうございます。お使いになる方や他の方々が、危害や損害を被ることがないように、 この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。

施工は必ず工事店に依頼してください。

※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。 ※ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ 正しくお使いください。

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や 財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の 2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容 ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡 または重傷を負うおそれがある内容 を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガを したり、物的損害が発生するおそれが ある内容を示しています。

図記号の意味

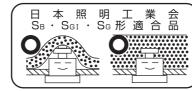
してはいけない「禁止」内容です。 ① しなければならない「強制」内容です。

▲ 警告



特殊な施工(断熱、防音など)天井に取り付けない

日本照明工業会、断熱施工用SB形ダウンライト適合品です。 ブローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用 できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の 原因になります。





点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。 放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。



取り付け及び保守作業の際は、必ず電源を切る

通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や器具破 wysk 損の原因になります。



器具重量に耐える所に取り付ける

ロックウールなどのやわらかい造営面に取り付けないで ください。造営材破損や器具の転倒・落下による火災や感 電の原因になります。



施工は、施工説明にしたがい確実に行う

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線 必ず実施 規定にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、 落下・感電・火災の原因になります。



水平天井か約55度までの傾斜天井に取り付ける

器具は、水平天井か約55度までの傾斜天井に取り付けて ください。壁取り付けなどされますと、器具落下・感電 火災の原因になります。



可燃物に近づけない

器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい ものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲や家 具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎる と被照射物の変形・変色・火災の原因になります。



分解や改造はしない

器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないで ください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。



調光器具(ライトコントロール)を使用しない

調光器との併用はできません。破損・不点灯・発火の原因に なります。

▲ 注 意



定格電圧100V±6%以内の電源電圧で使用する

電源電圧が、器具に表示された定格電圧の±6%以内である ことを確認してから、器具の取付、配線を行ってください。 誤って使用しますと、短寿命、火災の原因になります。



屋内で適正温度で使用する

この器具は屋内専用で、5~35℃の範囲でご使用ください。 高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。



湿気の多い場所、雨水のかかる場所に取り付けない

屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所 には取り付けないでください。湿気により絶縁不良となり、 漏電や感電の原因になります。



使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 やけどの原因になります。



高温・直射日光・振動・腐食性ガスの発生する 場所に取り付けない

高温(35℃を越える場所)、直射日光の当たる場所、酸など の腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。 器具の腐食や落下の原因になります。



さびの出やすい場所、粉塵・引火性ガスの発生 する場所に取り付けない

粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用 しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。



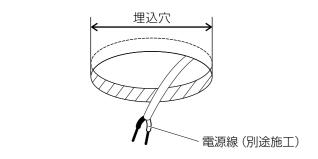
振動・衝撃をあたえない

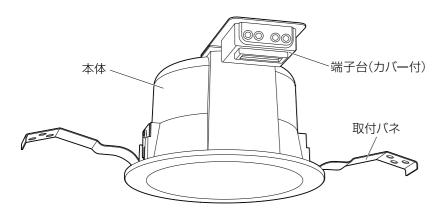
振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や 器具破損の原因になります。

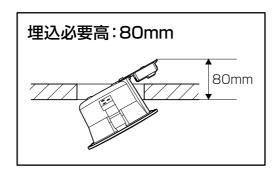
●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。 ●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

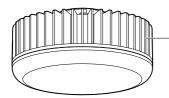
各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。) (不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。)









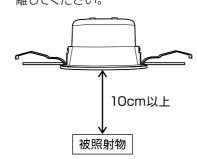
LEDランプ(別売)

介 適合ランプをご使用ください。

適合ランプ品番	定格 電圧 (V)	定格 周波数 (Hz)	定格消費 電力 (W)	定格入力 電流 (A)	器具質量 (kg) *ランプは除く
LDF6N-H-GX53-V1	AC100	50/60	6.0	0.10	- 約0.4
LDF6L-H-GX53-V1					
LDF8N-H-GX53-V2			7.7	0.12	
LDF8L-H-GX53-V2					

照射距離について

●照射距離により被照射面が変色: 変質するおそれがあります。 被照射物との距離は10cm以上 離してください。



※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

取付け方

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保して ください。

壁面、ロックウール等のやわらかい天井には取付けない でください。

●表面に 1mm 以上の凹凸のある天井は | ザグリをし、平らにして取り付けてく ださい。そのまま取り付けると、光モレー 気密性の低下の原因になります。



安全確保のため、電源を遮断する

★警告 電源を切らないで作業した場合、 感電の原因になります。

天井に埋込穴をあける

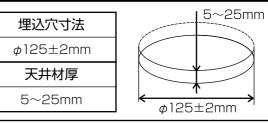
特殊な施工(断熱、防音等)天井に取り付けない

日本照明工業会、断熱施工用SBダウンライト適合品です。 ブローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に 使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると 火災の原因になります。



∕∕注意

取付部の強度が不足していたり、 埋込穴寸法が指定より大きい場 合、器具落下や光漏れの原因に なるので、ダウンライトカッターの 使用をおすすめします。

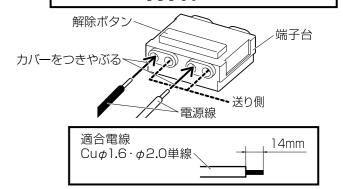


電源線を接続する

端子台カバーのストリップゲージに合わせて電源線の 被覆をむき、接続端子に確実に差し込みます。 このとき電源線は器具から離して施工します。また、送り 配線は照明器具専用とします。(送り容量6A以下) はずす時は解除ボタンをマイナスドライバーで押し こみ、電源線を引き抜きます。

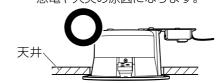
★警告 電源の接続を確実に行なって ください。

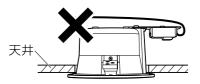
接続が不完全な場合や、電源線が 器具に接触した場合、容量オーバー した場合は火災・感電の原因に なります。

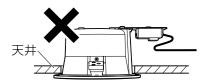


配線方法について

配線は、器具本体に接触させたり無理に折り曲げないでください。 感電や火災の原因になります。

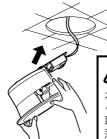






本体を取り付ける

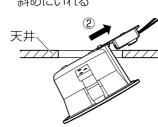
①取り付けバネを内側に押さえ



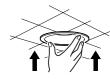
⚠注意

本体は確実に取り付けて ください。 取り付けが不十分な場合は、 落下の原因になります。

②端子台側から埋め込み穴に 斜めにいれる



③本体をゆっくりと押し上げ、確実に固定する

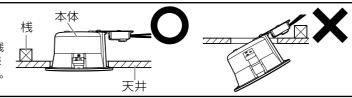


※本体を取り外す場合

本体を取り外す際は、ゆっくりと器具を引き 下げます。その時に、取り付けバネを内側に 押さえる様にして取り外してください。

∧注意 桟

電源端子が天井の桟 などに当たらない様 取り付けてください。



<傾斜天井に取り付ける場合>

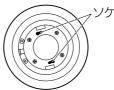


端子台が傾斜の 下側を向くように 取り付けてくだ さい。

点灯の確認を行なう

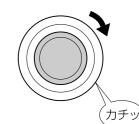
ランプを取り付ける

①ランプ裏面のピンを器具のソケット端子に 合わせるように、ランプを押し上げます。





②ランプを時計回しにカチッという までまわし、確実に取り付けます。



⚠警告

器具本体とLED ランプが確実に 設置されている ことを確認して ください。 取り付けが不十分 な場合、落下など の原因になります。

